

殺菌剤(製品)からみる作用機構早見表

「FRACコード表日本版(2018年3月)」,および「グリーン農業総覧2019年版」参考に改編

薬 剤 名	作用機構	A 核酸合成代謝阻害			B 有糸核分裂と細胞分裂阻害		C 呼吸阻害				D アミノ酸及びタンパク質合成阻害		E シグナル伝達阻害		F 脂質生成または輸送膜の構造または機能阻害			G 細胞膜のステロール生成阻害	H 細胞壁生成	P 宿主植物の抵抗性誘導	U 作用機構不明	M 多作用点接触活性化化合物
	グループ名	PA殺菌剤	DNA/RNA生成阻害	MBC殺菌剤	フェニルウレア	ベンズアミド	SDHI	Qoi	Qil	QoSI	グルコピラノシル抗生物質	テトラサイクリン抗生物質	PP殺菌剤	ジカルボキシイミド	ジチオラン	AH殺菌剤	カーバメート	DMI殺菌剤	ポリオキシシン	ホスホナート		
	耐性菌出現リスク	高	未発生	高	未発生	中	中～高	高	中～高	中～高	高	高	低～中	中～高	低～中	低～中	低～中	中	中	低	未発生	低
アグリマイシン											ストレプトマイシン	オキシテトラサイクリン										
イカルガ							チフルザミド															
インターフェース								トリフロキシストロビン						イプロジオン								
エーツージー							フラメトビル											メトコナゾール				
エメラルド							ボスカリド															
オーソサイド																						キャプタン
オキシンドー																						有機銅
オナー							ボスカリド	ピラクロストロビン														
オブテイン							ペンフルフェン															
ガイア							ベンチオピラド															
カシマン																						イミノクタジン酢酸塩
キノドー																						有機銅
クインテクト																					ピカルボトラゾクス	
グラコーン				チオファネートメチル																ホセチル		
グラステン							フルトラニル								イソプロチオラン							
グランサー																トルクロホスメチル						
グリーンエイト																トルクロホスメチル			ポリオキシシン			
グリーンドクターII																						水酸化第二銅
グリーンワーク									シアゾファミド										ポリオキシシン			
クルセイダー																		テブコナゾール				
クロステクト																		ミクロブタニル				マンゼブ
サブデューマックス		メタラキシル M																				
サンブレイク			ヒドロキシイソキサゾール																			
ザンプロターフ										アメトクトラジン												
シグネチャー																				ホセチル		
芝美人																		メトコナゾール				
シバンバ								アゾキシストロビン										シプロコナゾール				
シバンバ PRO								アゾキシストロビン										ヘキサコナゾール				
シャルマット				ベノミル			メプロニル															
セルカディス							フルキサピロキサド															
セレントーフ					ペンシクロン																	
センチネル																		シプロコナゾール				
ターフシャワー																	プロバモカルブ塩酸塩					
ターフトップ								クレソキシムメチル														
ダイブ								アゾキシストロビン										ジフェノコナゾール				
ダコグリーン																						チウラム /TPN
ダコニールターフ																						TPN

[illegible]